

三井記念病院 脳神経外科にて

神経系疾患で入院された患者さんおよびご家族の皆さまへ

当院では、診療の過程で取得した情報をもとに、個人が特定されないよう加工した「仮名加工情報」を作成し、医療の質の向上、学術研究の推進、医療機器の開発および改善、ならびに公衆衛生の向上に役立てる取り組みを行っております。

これらの情報は、上記の目的の範囲内において、エルピクセル株式会社と共同で利用いたします。

本研究の対象となる可能性がある患者様で、本取り組みへのご協力を希望されない場合、または途中で協力を中止されたい場合には、退院後 3 か月以内に、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

仮名加工情報の取り扱いについて

(2026 年 3 月 16 日時点の情報であり、随時更新する場合があります。)

1. 研究名

深層学習による脳神経血管圧迫症候群の画像解析

2. 仮名加工情報の定義

仮名加工情報とは、個人情報に含まれる記述の削除など、個人識別符号の全部の削除等、法令に定める基準に従って作成することにより、他の情報と照合しない限り特定の個人を識別することができないように加工して得られる個人に関する情報をいいます。

3. 仮名加工情報の作成及び取り扱い

当院は仮名加工情報の作成及び取扱うにあたり、下記の事項を遵守します。

- ① 法令で定める基準に従って、適正な加工を施すこと
- ② 仮名加工情報の作成の際に削除した情報や加工の方法に関する情報の漏えいを防止するために、安全管理措置を講じるとともに、継続的に見直しを行うこと
- ③ 作成のもととなった個人情報の本人を識別するために他の情報との照合を行わないこと
- ④ 仮名加工情報を用いて、お客様と連絡を取る等の行為は行わないこと
- ⑤ 利用する必要がなくなった仮名加工情報報及び仮名加工情報の作成

の際に個人情報から削除された情報等は、遅滞なく消去すること。ただし、個人情報でない仮名加工情報についてはこの限りではありません。

⑥ その他法令で要求される事項を遵守すること

4. 仮名加工情報の利用目的

仮名加工情報は、次の利用目的のために利用させていただきます。

- 医療機器の開発及び改善に利用するため

なお、上記の利用目的を変更する場合は、個人情報保護法が定める例外を除き、その都度、その利用目的を明確にし、公表いたします。

5. 仮名加工情報の共同目的

当院は、医療の質向上、学術研究及び、公衆衛生の向上に役立てる取り組みの一環として、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、仮名加工情報を以下の通り共同利用します。

- ① 共同して利用される個人データの項目
 - 脳神経疾患の診断・治療のために受診した患者の診療情報（脳MRI、CT等の画像データおよびアノテーション情報、診断名、年齢（または年齢区分）、性別、症状、治療歴、既往歴などの臨床情報、血液検査や生理学的検査の結果、手術記録（顕微鏡・内視鏡等による映像を含む）、術後経過、症状の改善度、再発の有無等の追跡情報、仮名加工ID（個人を特定しない符号））
- ② 共同して利用するものの範囲
 - 当院及びエルピクセル株式会社
- ③ 共同して利用するものの利用目的
 - 画像診断支援ソフトウェアの開発、性能向上及び評価並びに薬事承認手続における性能評価。
- ④ 共同して利用する仮名加工情報の管理責任者
 - 社会福祉法人 三井記念病院
東京都千代田区神田和泉町1番地
社会福祉法人 三井記念病院 院長 川崎 誠治

6. 仮名加工情報の提供

当院は、法令に基づく場合を除き、仮名加工情報を第三者に提供いたしません。なお、共同利用、業務委託または事業承継により提供する場合は、第三者への開示・提供には該当しません。

7. 仮名加工情報の取り扱いについてのお問い合わせ窓口

仮名加工情報等の取り扱いについてのお問い合わせは、次の窓口までご連絡ください。

三井記念病院

〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地

電話：03-3862-9111

担当者：社会福祉法人 三井記念病院 脳神経外科医長 畝田篤仁

以上